

「高校生のための学びの基礎診断」認定にあたっての指摘事項

団 体 名： 株式会社ベネッセコーポレーション
測定ツール名： ベネッセ総合学力テスト

I. 出題に関する事

- 新しい学習指導要領の内容を十分に踏まえた出題となるよう、不断の改善に努めること。また、出題範囲（領域）や設問の種類（選択式、記述式）の出題バランスに留意すること。
- 2024年度までに、4技能測定機能の具備に向けた「話す」技能測定に関する技術開発や環境整備に引き続き努めること。

II. 結果提供に関する事

- 結果提供が偏差値等の集団準拠評価に偏重したり、各設問の正答率に基づくフィードバックのみになったりすることのないよう、調査結果が示す生徒の到達度を示す等、基礎診断の趣旨も踏まえて、授業改善や学習意欲の向上等に十分に資する結果提供となるように評価基準の等化、尺度化も含めて検討すること。

III. 運営その他に関する事

- テストの採点方法や分析方法等、学校等が測定ツールを選択するのに必要な情報の開示に一層努めること。

(以上)